



Viva!

オペラ 15

キャラホール
オペラ鑑賞講座

モーツァルト不朽の名作「フィガロの結婚」を徹底解説!

主催：盛岡市文化振興事業団

2018 12/6(木)、12(水)、19(水)、25(火)、2019 1/15(火)
全5回 各日 19:00~20:30



◆会場：キャラホール 大ホール
(盛岡市都南文化会館/盛岡市永井 24-10-1)

実演も交えた本格的講座
岩手大学現役学生、OB、OGに加えて、プロの声楽家も参加。オペラのワンシーンを実演により再現! 他では味わうことのできない本格的な講座です

◆受講料：2,000円

講師：佐々木 正利

(声楽家・岩手大学名誉教授)

東京芸術大学声楽科卒業。同大学院修士及び博士後期課程修了。1973年にパッハ「クリスマス・オラトリオ」の福音史家で楽壇デビューして以来、パッハをはじめとする宗教音楽のスペシャリストとして揺るぎない地位を得ている。1979年シュトゥットガルトに渡りL.フィッシャー教授に師事。1980年第6回ライプツィヒ国際パッハコンクール声楽部門第5位入賞。同年より1982年までデットモルト北西ドイツ音楽大学に学び、H.クレッチマル教授に師事。在独中は欧州各国の演奏会に招かれ、特に1980年ウィーン楽友協会ホールでのマタイ受難曲では『若き日のP・シユライヤー』と新聞各紙で絶賛される。

現在、岩手大学名誉教授。東北文化学園大学特任教授。二期会会員。日本声楽発声学会理事、仙台パッハ・アカデミー理事、日本音楽表現学会会長諮問委員。盛岡パッハ・カンタータ・フェライン、仙台宗教音楽合唱団、岡山パッハ・カンタータ協会、東京21合唱団、東北大学混声合唱団、岩手大学合唱団、各指揮者。山響アマデウスコア音楽監督。二期会パッハ・バロック研究会講師。熊友会ヴォーカル・アンサンブル代表。グルッペ・ベッヒライン会員。盛岡市文化振興事業団理事

お申し込み
10/25(木)10:00~
キャラホールにて電話または
直接受け付け
☎ 019-637-6611

プラハ国立劇場オペラ「フィガロの結婚」
全4幕原語(イタリア語)上演 日本語字幕付 上演予定：約3時間15分

◇日時：2019 1/19(土)15:00 開演
◇会場：盛岡市民文化ホール 大ホール

1787年モーツァルト自身の指揮でドン・ジョヴァンニを世界初演した栄光の劇場! 1786年プラハ国立劇場オペラで上演され空前のヒットを巻き起こした「フィガロの結婚」。モーツァルト自身も指揮したモーツァルト不朽の名作をゆかりの劇場でお贈りします



初心者にもわかりやすい内容
豊富な資料に映像も交え、モーツァルト不朽の名作「フィガロの結婚」を5回に渡り、公演直前まで徹底解説!